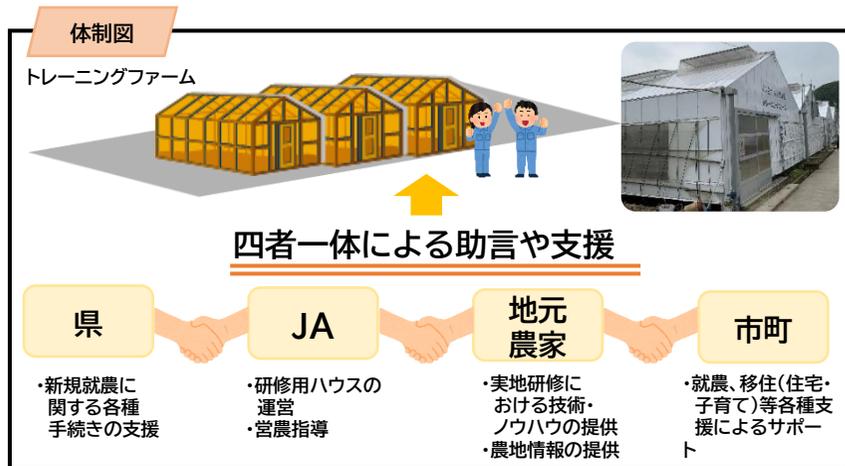


新規就農を地域でサポートする事例⑤

- ・佐賀県では、地域農業の担い手が減少していることから、**県・JA・地元農家・市町**が**四者一体**で**新規就農支援**を行う体制を構築し、平成29年度からトレーニングファームによる研修を実施。
- ・きゅうり栽培を行う「JAさがみどり地区(武雄市・鹿島市・嬉野市・大町町・江北町・太良町)」では、**専任講師**による**指導**に加え、研修生自らが計画を立て、**模擬経営**を行うことで実践的なスキルを習得。さらに、環境制御装置などの**スマート農業技術**の習得も可能。
- ・その結果、みどり地区ではこれまで20名が新規就農し、**修了生が県内トップクラスの収量を達成**するなど産地の担い手確保・規模拡大に成功。

みどり地区トレーニングファーム(きゅうり)



1 新規就農支援システム

就農相談

- ・県・市町・JAが連携し、就農啓発セミナーや就農フェアでの相談会を実施

研修・育成

- ・トレーニングファームで実践型の研修を実施

就農支援

- ・農地、施設、機械等の整備相談や具体的な就農プランの策定

就農・定着

- ・就農後も県・市町によるサポートを継続
- ・篤農家へと成長して技術・経営ノウハウを次世代に伝承

2 トレーニングファームでの研修

研修期間(2年間)

1年目

■ 実地研修

- ・栽培基礎講座、農業関連知識、機械操作、農業経営の習得
- ・土づくり～出荷調製まで一連の生産技術の習得
- ・専任講師の指導+2年目研修生からのアドバイス

2年目

■ 模擬経営

- ・ハウス1棟を担当し、就農後の独立自営を想定した「模擬経営」を行う
- ・経営に必要な知識(設備投資、収支シミュレーション、税務申告等)の習得

研修中は国の就農準備資金(最大150万円/年)や市の家賃補助(市外からの転入者の場合上限5万円/月)等を活用し、研修生の生活費を確保

3 成果・実績

- ・1～5期生 **20名が独立就農(定着率100%)**
- ・研修時から**環境制御装置**の指導を受け、**スマート農業技術**を習得
- ・部会内収量上位10名に**修了生5名がランクイン**するなど修了生の活躍により産地の規模拡大に成功

研修生の声

- ・2年目から経営を行うという明確な目標があるので、モチベーションを高く保てる。
- ・2年目の模擬経営で後輩に教えることが将来の従業員指導の練習になって良い。
- ・先輩たちの実績があるので、研修受講を決断しやすい。

